

2009年度 志摩市春季総合体育大会 ソフトボール要項

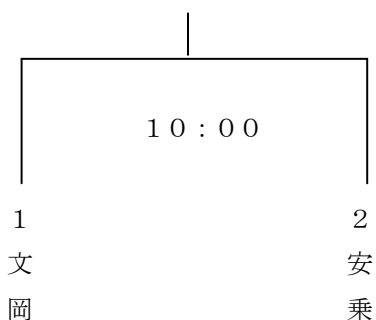
- 1 日程 5月9日(土) 集合 8:15 開会式 9:30 試合開始 10:00
*予備日・・・10日(日), 16日(土), 17日(日)
- 2 会場 阿児ふるさと公園多目的広場
- 3 責任者 *競技責任者および会場責任者 : 山本(文岡中)
*ベース・ラインカー・石灰・スコアボード・他 : 山本(文岡中)
*会場準備 : 各中学校ソフトボール部顧問 ※ 当日 8:15から行う
*会計 : 山本(文岡中)
*弁当 : 石野(安乗中)
- 4 ルール 本大会規定及び2009年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- 5 大会規定
 - ① 競技方法はトーナメント方式とする。
 - ② ベンチ入り選手は18名とし、ベンチは若番を1塁側とする。
 - ③ 選手は1～18の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。
 - ④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。原則として、1名とする。
 - ⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回以降12点差、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団で行う。
 - ⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。
 - ⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。
 - ⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。
 - ⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。
 - ⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。

- ⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近（後方も含む）での応援を禁止。
- ⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入り禁止。
- ⑬ 使用球はマルケン3号とする。（各校2球ずつ抛出）
- ⑭ グラウンドルールは開会式後の監督・審判会議で決定する。
- ⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

6 その他

- ① 表彰は規定により優勝のみとする。
- ② 選手宣誓は、前年度優勝校の文岡中学主将。同校は優勝旗を持参のこと。
- ③ 優勝校は、夏季総合体育大会のシード権を得る。
（鳥羽市1位チームと志摩市1位チームは別ブロックでのシードとする。）
- ④ 優勝校は、ソフトボール協会主催の春季県大会に出場する権利を得る。
- ⑤ 試合に勝ったチームでグラウンド整備を行う。
- ⑥ 事前に健康チェックをしておく。
- ⑦ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。
- ⑧ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。
- ⑨ 急病やけがは、救護の先生による応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。

7 組み合わせ



8 審判 志摩ソフトボール協会審判部に（4名で）お願いする。